



新奥の細道

VOL. 1 白河の歴史を学ぶみち

起点…白河の関跡（白河市旗宿）

終点…JR白河駅（白河市郭内）

コースガイド

●南湖公園

藩主松平定信公が1800年頃、庶民の憩いの場と水利開発を兼ね、造園したものでわが国最初の公園。定信公愛用の茶室「松風亭蘿月庵」や「共楽亭」、藤田記念館、明治記念館等があり、四季を通じて親しまれ、また県立自然公園ともなっている。

●白河の関跡

5世紀頃に設置されたとみられる古代大和政権最古の北方軍事基地の跡。後に交通検問所となったあと、やがて歌枕の地として多くの歌人にうたわれた。現在関跡近くには、「白河関の森公園」が整備され、関所の歴史を学ぶことができる。

●庄司戻しの桜

11世紀に東北地方を本拠に白河地方を治めていた平泉藤原氏の一族、信夫庄司こと佐藤基治ゆかりの桜。



東北自然歩道の路線

